

令和5年4月26日

関係各位

鹿児島大学教育学部附属中学校
校長 坂中裕一

新たな時代を豊かに生きる生徒の育成（5年次）

～ファシリテーションに着目した指導による

探究的な学びの実現を目指して～

令和5年度 研究公開の御案内（第2次）

春光うららかな季節となりました。皆様におかれましては、ますます御清栄のことと拝察いたします。

さて、本年度はファシリテーションに着目した指導による探究的な学びの実現を目指し、研究を進めてきました。

つきましては、ささやかではありますが、その研究の成果を発表いたします。御多用のこととは存じますが、多数の皆様の御参加をいただき、御指導を賜りたく御案内申し上げます。

日時 令和5年 5月26日（金）

場所 鹿児島大学教育学部附属中学校

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20番35号

TEL 099-285-7932 FAX 099-285-7950

URL <https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/jhschool/>

主催 鹿児島大学教育学部附属中学校

後援 鹿児島県教育委員会 鹿児島市教育委員会

日程

8:30～9:00 受付

指導案は前日までにPDFデータとして公開予定

9:00～9:20 開会行事

5年次の研究についての概要を説明

9:30～9:50 授業説明

各教科の研究の概要と公開授業の授業説明

10:00～10:50 公開授業Ⅰ

社会、数学、理科、美術、国語、技術・家庭(家庭分野)、外国語

11:05～11:55 公開授業Ⅱ

社会、数学、理科、美術、音楽、保健体育

12:10～13:10 昼食

弁当は、申込み時に予約可能

13:10～14:40 授業研究

ファシリテーションに着目した指導による探究的な学びの実現に向けた授業研究

15:10～16:30 全体講演

附属小学校体育館にて奈須正裕教授による講演



本校ホームページ
の二次元コード

公開授業Ⅰ・Ⅱ		10:00~10:50	11:05~11:55
教科	学級	授業単元・題材等	授業者
社会	2年4組	日本の諸地域 「北海道地方」	前園清幸
数学	2年1組	多角形の角	日高大志
理科	2年2組	気象観測(圧力)	町田康佑
美術	3年4組	「私の推し活 郷土の美術」 ~VRで琉球大附属中生と互いに郷土の美術のよさなどを伝え考えよう~	前之園礼央

公開授業Ⅰ		10:00~10:50	
教科	学級	授業単元・題材等	授業者
国語	3年1組	「人物像を多角的に捉えよう」 教材：握手(井上ひさし)	吉川真悟
技術・家庭 (家庭分野)	3年3組	B 衣食住の自立 食生活	山口隼人
外国語	2年5組	NEW HORIZON 2 Food Travels around the World	山口祐介

公開授業Ⅱ		11:05~11:55	
教科	学級	授業単元・題材等	授業者
音楽	3年5組	自分の思いや意図を表現する音楽づくり	遠矢圭祐
保健体育	2年3組	球技 ゴール型(バスケットボール)	原田達也

※ 社会・数学・理科・美術につきましては、2時間連続の授業になります。

※ 他教科への授業参観も可能です。探究的な学びの実現を目指す各教科の授業を御参観ください。

授業研究		13:10~14:40	
教科	司会者	指導助言者	
		教育委員会等	鹿児島大学
国語	本校職員	鹿児島県総合教育センター 教科教育研修課 研究主事 宮内弘毅	准教授 原田義則
社会	本校職員	鹿児島県教育庁 義務教育課 主任指導主事 鷺見博生	講師 福井駿
数学	本校職員	鹿児島県総合教育センター 教科教育研修課 研究主事 竹下洋一	教授 山口武志
理科	本校職員	鹿児島県総合教育センター 教科教育研修課 研究主事 塩向哲哉	准教授 内ノ倉真吾
音楽	城西中学校 奥 恵美佳	鹿児島県教育庁 義務教育課 指導主事 帖地宏治	教授 日吉武
美術	甲南中学校 立野貴大	鹿児島市教育委員会 学校整備室 指導主事 徳留健成	教授 桶田洋明
保健体育	本校職員	鹿児島県教育庁 保健体育課 指導主事 重吉竜介	講師 中島友樹
技術・家庭 (家庭分野)	南指宿中学校 橋口琉菜	鹿児島県総合教育センター 企画課 研究主事 精松真由	准教授 黒光貴峰
外国語	本校職員	鹿児島市教育委員会 学校教育課 指導主事 山崎大一郎	准教授 石原知英



演 題
全体講師

見方・考え方と探究で資質・能力を育む
上智大学総合人間科学部教育学科 教授
奈 須 正 裕 (なす まさひろ) 氏

主な著書

『個別最適な学びの足場を組む。』(教育開発研究所 2022)
『個別最適な学びと協働的な学び』(東洋館出版社 2021)
『「少ない時数で豊かに学ぶ」授業の作り方』編著(ぎょうせい 2021)

授業デザインハンドブックについて



昨年、附属中学校では授業デザインの在り方や
実際の方法、学習指導案の書き方をまとめた「授業
デザインハンドブック」を作成しました。
きっと授業づくりの参考になるはずです！冊子
の内容を一部御紹介します。



資質・能力を育む授業デザインハンドブック
目 次

刊行に当たって

全体編

I 学習指導案作成

1 学習指導案の役割 3

2 学習指導案の形式と留意点 4

(1) 細案の書き方の例 6

(2) 略案の書き方の例 8

3 学習指導案作成の手順 10

II 授業デザインのSTEP

1 学校の実態把握 13

2 育成を目指す資質・能力の明確化 13

3 指導計画の作成 15

4 本時の指導方法の具体化 18

5 授業の振り返り・改善 22

教科編 23

【各教科編における内容】

I 学習指導案作成

1 学習指導案の形式と作成上の留意点

2 学習指導案作成の手順

II 授業デザイン

1 指導計画の作成

2 本時の指導方法の具体化

【資料】 育成を目指す資質・能力

1 国 語 25

2 社 会 51

3 数 学 77

4 理 科 101

5 音 楽 127

6 美 術 153

7 保 健 体 育 179

8 技 術・家 庭 205

9 外 国 語 231

本校の取組 256

STEP 1 「学校の実態把握」～生徒の実態や社会の動向から～
STEP 2 「育成を目指す資質・能力の明確化」～Society 5.0 を踏まえた学校の教育目標の再整理～
STEP 3・4 「指導方法の具体化」～資質・能力を育成する三つの活動の充実～
STEP 5 「実践の振り返り・改善」～学習を調整する視点を取り入れた三つの活動～

STEP 4 本時の指導方法の具体化



本時の授業において、具体的な指導方法はどのように考えればよいですか？

育成を目指す資質・能力を育むために、作成した指導計画に基づいて、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、授業改善を図ることが求められます。ここからは、1 単位時間における指導方法の具体化について紹介します。



授業デザインの方法を、手順を追って解説しています。また、学習指導案の作成と授業デザインが関連付けられるように解説しています。

(5) 展開		(★授業デザイン上の工夫 ●指導に生かす評価 ○記録に残す評価)				(5) 展開	
過程	2	学習活動				指導上の留意点	
事象	2	1	A	B	C	D	1
提示	2	4 種類の麵をひいた水に、BTB溶液を滴下し、示す性質が異なる様子を観察する。				2 つずつ同じ結果 (性質) が得られる麵を用いることによって、共通性が見えて現象を捉えやすくする。	
問題意識	5	2	疑問に思ったことや調べてみたいことを書く (MI)。			3	
			麵の何によって、水溶液の性質が異なるのか。 酸性とアルカリ性に共通するものは何か。			4	
課題設定	2	3	学習課題をたてる。			4	
			酸性、アルカリ性の水溶液に、それぞれ共通してふくまれるものは何か。				
			ソフト麺 生パスタ 中華麺 ちゃんぽん麺				
			実体的な見方で、性質の違いを考えるよう指導することによって、イオンの存在に気付くようになる。				
			★前時までの学習との関連付けを促すことによって、科学的根拠を基にして、課題解決の見通しをもつ。				
			理科 p.17 2(I)				
			過程 理科 18 ページの図 1 や、解説理科編 9 ページを参考にして、簡潔に書くことよいてしよう。次のページの略案のように学習過程を書かなかったり、「導入」・「展開」・「まとめ」の 3 つの過程に大別したりすることもあります。				

各教科の具体的な学習指導案の書式や作成方法、豊富な授業の手立てなどを紹介しています。

本冊子は、一単位時間の学習指導案作成の手順に限らず、資質・能力のつながりや学習活動のまとまりの中で授業デザインをしていく方法や在り方について掲載しています。ここで掲載している授業デザインの方法は、本研究における「探究的な学び」の実現を目指した授業づくりにおいても土台となる内容となっています。「学習指導案の書き方に自信がない。」「毎日の授業デザインに困っている。」「何か授業を工夫することができないか。」「どのようにして評価をすればよいか。」など先生方の悩みや疑問を解決する一助として御一読いただければ幸いです。

申込案内

(1) 申込方法

次のいずれかの方法で御申し込みください。

- ・ 本校ホームページに掲載のリンクから必要事項を入力し送信
- ・ 右の二次元コードから必要事項を入力し送信
- ・ 次の URL (<https://r5-kadaifuzoku-koukai-ippan.peatix.com>) から必要事項を入力し送信



※ 今回の研究公開に関しましては、Peatix という受付サイトより御申し込みください。また、御申込みの際には、Facebook や Twitter、Google、Apple 等でログインすることになります。

(2) 申込期間

令和5年4月26日(水) 9時 から 5月19日(金) 17時 まで

(3) 参加費

- ① 一般参加 2,500 円 (5年次研究冊子+学習指導案 PDF データ)
- ② 一般参加 3,500 円 (5年次研究冊子+学習指導案 PDF データ+授業デザインハンドブック)

※ 支払い方法につきましては、クレジットカード支払いかコンビニ/ATM 支払いのいずれかになります。ただし、コンビニ/ATM 支払いの期限は、御申込みから3日以内です。御申込み後3日以内に御支払いにならなかった場合キャンセル扱いとなります。また、コンビニ/ATM 支払いにつきましては、別途 220 円の手数料が発生します。

(4) 配布資料について

公開授業の学習指導案は、前日までに PDF データとして公開する予定です。必要に応じて、ダウンロード、プリントアウトして御準備ください。

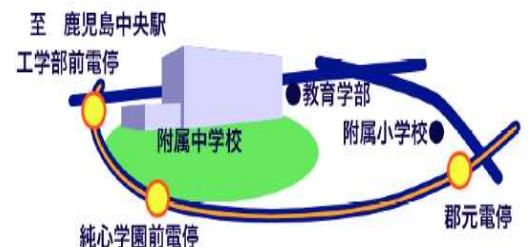
(5) その他

御申込みや資料のダウンロードにかかる通信費は御自身で御負担いただきますよう、お願いします。

お知らせ

(1) アクセス

- ・ 鹿児島中央駅から、市電で10分。
(純心学園前下車、徒歩2分)
- ・ 本校には駐車できません。車でお越しの際は、最寄りの駐車場を御利用ください。



(2) 現職教員向け研修 (Fuzoku Brushup Seminar) の案内

年に一度の研究公開だけではなく、お互いの教員としての資質・能力の向上を目的に現職の先生方の研修視察等を受け入れています。昨年度は、県内外 42 名の先生方が、授業参観、研究授業、学力向上、学級経営、生徒指導、教育活動全般について意見交換や情報交換を行いました。御申込みについては、本校ホームページを御確認ください。

(3) 連絡先

御不明な点は次の連絡先までお問い合わせください。

TEL/FAX 099-285-7940 研究主任：榊